

## 良質な素材の調達

上質な商品をつくり上げるためには「いい素材といいデザインといい技術」のどれも欠くことはできません。雪で出材が難しい時期やカビが付き易い梅雨時は調達に苦慮することも多く一年中を通じて、いい素材を手に入れるのは並大抵のことではありません。

### 合法的に伐採された国産材丸太を選び抜いて調達

江戸時代初期、岡山藩に仕えた陽明学者の熊沢蕃山は「木草しげき山は（中略）洪水の憂いなし。山に草木なければ（中略）洪水の憂いあり。」と記すなど、森林の荒廃への対策として伐木の停止、造林、計画的な伐採を説いてきた。古くから山の手入れに力を注いできた岡山県は「晴れの国おかやま」と呼ばれる天災の少ない温暖な気候で木が育つのに適した環境です。



青々とした岡山の森林



伐採したあとの植林



十年ごとの間伐

岡山県は面積の7割を森林が占め、ヒノキ出荷量日本一が示すように木材の量、質ともに西日本有数。それら全てが「合法的に伐採」されたものです。それだけあっても上質な建具を作るための丸太は**100本中1~2本**しかありません。建具用材を探して勝山や新見の岡山県内はもとより鳥取県や広島県や兵庫県、遠くは東海地区へと走り回ることも珍しくはありません。

平成26年国産材の樹種別生産量

○全国の素材生産量のうち、ヒノキの素材生産量は、全体の1.2%程度で、半分以上は、スギが占める。  
○全国的にはスギの素材生産が盛んに行われる中、岡山県は、県内で生産される素材生産量の内、約6割をヒノキが占めており、素材生産量は平成24年から3年続けて日本一を誇る。  
○平成26年のヒノキの生産量は23.5千材は全国のヒノキ生産量の約1割を占めており、岡山県は全国でも有数のヒノキの素材生産県である。

樹種 順位	ヒノキ		スギ		アカマツ クロマツ		その他 (ササ、広葉樹等)	計
	県名	生産量	県名	生産量	県名	生産量	生産量	
1位	岡山県	2,395	宮崎県	1,533	岩手県	190		3,287
2位	高知県	228	秋田県	1,079	青森県	104		1,683
3位	愛媛県	198	大分県	785	宮城県	49		1,398
4位	熊本県	195	熊本県	694	長野県	48		1,217
5位	大分県	189	青森県	597	福島県	42		963
			(20位) 岡山県	151	(15位) 岡山県	8		(16位) 岡山県
全国		2,395 (12%)		14,198 (56%)		674 (4%)	5,650 (28%)	19,913

資料：農林水産省「平成26年木材統計」

平成26年国産材の樹種別生産量



貯木場にならぶ国産材の丸太